

第9回 **Abeno Ophthalmic Seminar**

～Osaka City University Ophthalmic Open Seminar～
(AOS)

ハイブリット開催
現地＋WEB

日本眼科学会認定専門医（認定事業番号：100020）

現地1単位・WEB0.5単位 申請中

日時：2026年 **11**月**7**日（土） **17:00～19:00**

会場：大阪マリオット都ホテル 20F「茜の間」
〒545-0052 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43

Opening Remarks： **本田 茂** 先生

一般講演 **17:00～17:20**

座長： **山本 学** 先生（大阪公立大学 准教授）

『小児眼科診療の実際』

堤 祐也 先生（大阪市立総合医療センター）

特別講演Ⅰ **17:20～18:05**

『両眼視機能を守るための小児斜視・弱視診療アップデート』

尾内 宏美 先生（国際医療福祉大学熱海病院 病院准教授）

～休憩 10分間～

特別講演Ⅱ **18:15～19:00**

座長： **本田 茂** 先生（大阪公立大学 教授）

『神経眼科疾患を見逃さないために 一忘れられない症例が教えてくれたことー』

石川 均 先生（北里大学 教授）

◆医師は、参加費として**1,000円**頂戴いたします。（認定事業番号：100020）

◆ WEBにて視聴の方は、WEBシステムを利用しての**事前決済**となります。

◆ 現地にてご参加の先生は**事前申し込み**をお願い致します。

◆ ご不明な点がございましたら、担当者もしくは

s-nitta@senju.co.jp（千寿製薬 新田）へメールをお送りください。

共催：あべの眼科研究会、千寿製薬株式会社

WEBにてご視聴の先生方へ ～事前登録～

ご登録は下記QRコードURLより**11月6日(金)**までにお願い申し上げます。

<https://x.gd/vCZrZ>



■ 申込者情報登録

※必須の項目は必ず入力してください。

ログイン情報

ログインする際のメールアドレス・パスワードを設定します。

メールアドレス ※

パスワード ※

パスワード (確認) ※

申込者情報

申込者名 ※

申込者名カナ ※

電話番号 ※

戻る 確認画面へ

① 申込者情報登録

ご参加枠(医師もしくは医師以外)を選択後
より「利用規約」へ同意のうえ

■ 医師

「メールアドレス」「パスワード」「お名前」「電話番号」

■ コメディカル

上記+「施設名」「都道府県名」

をご登録ください。

→ 申込者登録完了メール受信

② 参加登録

マイページの「参加登録」から

■ 医師

「施設名」「専門医番号」「都道府県名」

「参加区分」「情報交換会の出欠」をご登録ください。

■ コメディカル

「参加区分」「情報交換会の出欠」をご登録ください。

→ 参加者登録完了メール受信 ※【コメディカル】の方はここまでで完了

③ お支払い情報の入力

マイページの「支払(領収証)」をクリックし

「クレジットカード」をご選択ください。

カード会社を選択し

「カード番号」「セキュリティコード」

「有効期限」「名前」をご入力ください。

参加者名 ※

参加者カナ ※

施設名 ※

専門医番号 ※

都道府県名 ※

参加区分 ※

情報交換会 ※

出欠 (情報交換会) ※

戻る 確認画面へ

今回支払内容

大会名 第3回 Albino Ophthalmic Seminar (医師)

決済金額(税込) ¥1,000

利用するクレジットカードの情報を下記のフォームに入力してください

カード会社 ☐ Visa ☐ MasterCard ☐ JCB ☐ American Express ☐ DinersClub

カード番号

セキュリティコード

有効期限

決済実行

戻る

「クレジット決済完了・当日視聴用URL」メールが
届きましたら**登録完了**でございます。

※医師以外の方は「参加者登録完了・当日視聴URLのご案内」メールのみとなります。

現地にてご参加の先生方へ ～事前申し込み～

下記2点のいずれかの申し込み手順から

10月30日(金)までに事前申し込みをお願い申し上げます。

①Web申込 <https://x.gd/vCZrZ> から参加登録



WEB視聴の事前登録と同様の登録方法です。
マイページの参加登録より「**現地参加**」をお選びください。
その際には情報交換会の参加可否も選択いただけます。
また支払い情報の入力はありません。
当日参加費として1,000円頂戴いたします。

②千寿製薬新田もしくは、弊社担当者へ参加申し込み

千寿製薬 新田(s-nitta@senju.co.jp)もしくは
弊社担当者へ参加申し込みをお願い申し上げます。

□ 講演会終了後、情報交換会を予定しております。
ご都合よろしければ参加のご検討をお願い申し上げます。

※注意点※

当日ご参加・ご視聴できなくなった際は、専門医単位は付与できません。
WEBにて事前決済をされていた場合は、返金対応をさせていただきます。
何卒ご理解ご容赦のほど宜しくお願い申し上げます。

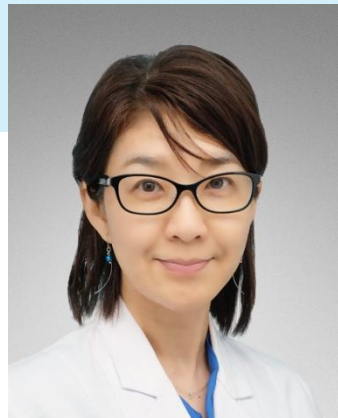
お問い合わせ

千寿製薬株式会社 関西支店 大阪第一グループ
新田早優 TEL:070-8820-3942 ✉ s-nitta@senju.co.jp

特別講演Ⅰ

国際医療福祉大学熱海病院 病院准教授

尾内 宏美 先生



【ご略歴】

2001年 東海大学医学部卒業
2012年 医学博士取得
2013年～現在 東海大学医学部眼科学 講師
2023年～現在 国際医療福祉大学熱海病院 病院准教授
2024年～現在 慶應義塾大学医学部眼科学 非常勤講師
2026年3月 経営学修士（MBA）取得

【両眼視機能を守るための小児斜視・弱視診療アップデート】

小児斜視診療では、眼位異常そのものだけでなく、将来の両眼視機能をいかに守るかが重要です。近年、弱視治療に関する考え方の変化やスホマ内斜視をはじめとする後天共同性内斜視（AACE）の増加など、日常診療で遭遇する機会の多い疾患においても、両眼視機能の評価と介入の重要性が再認識されています。また、間欠性外斜視では斜視角だけではなく、立体視やコントロール状態を踏まえた診療が求められています。

本講演では、両眼視機能という視点から最近の小児斜視・弱視診療のトピックスを整理し、症例を交えながら日常診療に役立つポイントや専門施設への紹介時期についてお話しします。

特別講演Ⅱ

北里大学大学院医療系研究科視覚情報科学 教授

石川 均 先生



【ご略歴】

1988年 北里大学医学部卒業
1994年 北里大学大学院博士課程眼科専攻修了
1994年 米国オハイオ州立大学薬学部薬理学教室
1996年 北里大学医学部眼科学 講師
2002年 国際医療福祉大学附属熱海病院眼科学 助教授
2005年 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学 教授
2005年 北里大学大学院医療系研究科視覚情報科学 教授

【神経眼科疾患を見逃さないために 一忘れられない症例が教えてくれたこと】

神経眼科疾患は視神経、眼球・眼瞼運動系、自律神経系の障害によって生じ、多彩な症状を呈します。頻度は決して高くありませんが、その背景には脳内の血管障害、腫瘍、炎症性疾患など、視機能のみならず生命予後に関わる病態が潜んでいることがあります。

しかし実際の診療では、初発症状として視力低下、視野異常、複視、眼瞼下垂など比較的ありふれた訴えで受診することが多く、一般眼科診療の中で神経眼科疾患を見分けることは必ずしも容易ではありません。診断の遅れが患者予後に大きく影響することもあるため、初期対応を担う眼科医には「見逃せない視点」が求められます。

本講演では、演者がこれまで経験した症例を振り返りながら、神経眼科疾患を疑うべき所見や診察のポイント、専門施設への紹介を考慮すべきタイミングについて解説します。また、近年進歩の著しい治療戦略についても概説し、日常診療における実践的な知識を共有したいと考えています。